

令和4年度



# 学校要覧



## 校歌

作詞 菅原 七郎  
作曲 福井 文彦

一 雲なびく 山脈はるか

垣にめぐって

みどり豊かな郷土 郷土よ

ひとみ上げて

ともに仰げば 仰げば

おおらかに 鳥海も そびえている

二 雲をよぶ ポプラの並木

語り伝えて

古いゆかりの母校 母校よ

ひとみ燃やし

ともに学べば 学べば

夢こめて チャイムも 歌っている

三 波をうつ こがねの稲穂

遠くつづいて

みのり豊かな広野 広野よ

力あわせ

ともに励めば 励めば

地をゆすり 潮の音も 響いてくる

## 酒田市立広野小学校

〒998-0125 山形県酒田市広野字中通53番地

TEL 0234(92)3003 FAX 0234(92)3390

学校教育目標

ふるさとを愛し、夢に向かって  
たくましく生きる子どもの育成

めざす子ども像

よく学ぶ子 思いやりのある子 たくましい子

経営理念

SDGsで学校づくり  
「Well-beingな社会の創り手」を育てる

キーワード

「楽しい学校」 ふるさと・創造・感謝



学校研究主題 学校研究主題を「学校教育目標を達成するための短期目標」と捉え、  
授業を通して目標の実現をめざす

「きく力、伝える力を育む授業づくり  
～共に学び深める子どもを目指して～」

令和4年度の重点	心のたくましさ (レジリエンス)	よりよい自分を めざす力 (自己肯定感)	人とかかわる力 (コミュニケーション力)	正しく表現する力 (きく力・伝える力)
具体的な教育活動				
SDGsにつながる カリキュラム・ マネジメント	<p>◎カリキュラム・マネジメントによる効果的な教育活動を推進する。</p> <p>→すべての子どもと教職員の「いのち」と「学び」を守る。</p> <p>→授業づくりに主体的に取り組み、授業を通して「確かな学力」と「生きる力」を育む。</p> <p>→「個別最適な学び」と「協働的な学び」を充実させ、「主体的・対話的で深い学び」を実現する。</p> <p>→各教科等や行事との関連を図りながら、SDGsを意識した教育活動を計画・実施し、評価・改善を重ねる。</p> <p>→誰一人取り残さない、「Well-beingな社会の創り手」を育てる。</p>			
ICTの活用	<p>○学習場面や生活場面において、ICT機器や一人1台のタブレット端末を活用する。</p> <p>&lt;子どもの姿&gt; ICTを活用するスキルを身につけ、自分から進んで意欲的に学ぼうとする。</p> <p>ICTを活用して他者とかわり、自分の学びを広げ深める楽しさを味わう。</p> <p>情報モラルを高め、情報を正しく活用するための確かな判断ができる。</p>			
異学年交流の活性化	<p>○学習場面や生活場面において、学級や学年、学校を超えた交流を行う。</p> <p>&lt;子どもの姿&gt; 異学年とのかかわりを通して、他者を温かく気遣い、多様性を理解する。</p> <p>多様な他者とかわることで自分の視野を広げ、相手の立場になって物事を考える。</p> <p>相手に合わせた伝え方を試行錯誤しながら、よりよい表現のしかたを工夫する。</p>			
地域学習の充実	<p>○地域の人的・物的資源を活用し、多様な体験活動や地域学習を行う。</p> <p>&lt;子どもの姿&gt; 幅広いジャンルの本物に触れることで、様々なものの見方や考え方を学び、自分の考えを広げる。</p> <p>地域のよさやそこで生活する意義を学び、自らのキャリア形成や将来の生き方を考える。</p> <p>地域社会で自分にできることは何かを考え、日常生活や実際の活動の中で生かす。</p>			

## 学校研究

研究主題

**きく力、伝える力を育む授業づくり**  
～共に学び深める子どもを目指して～



【学校研究で目指す子どもの姿】

- 話をきき、自分の考えを表現する  
子ども
- 友達と学び合い、考えを深める  
子ども



【研究の視点】

視点ア 魅力的な言語活動の設定  
視点イ 学びを深める思考の整理

【学校教育目標の具現化を図る上で土台となること】

自己有用感を感じ、自己肯定感が高まるあたたかい  
学級経営・よりよい人間関係の形成  
基礎的・基本的な内容の定着を図る  
学習指導・家庭学習の習慣化

## 主な行事

- 4月 新任式・1学期始業式・入学式・身体計測  
授業参観・PTA総会・引き渡し訓練・  
1年生を迎える会
- 5月 市小体連陸上競技記録会・児童総会・  
PTA親子作業
- 6月 広野地区運動会・創立記念相撲集会・虫送り
- 7月 校内水泳発表会・1学期終業式・  
市小体連水泳競技記録会
- 8月 2学期始業式
- 9月 自然体験学習（4・5年）・  
ワンデーマーチ
- 10月 修学旅行（6年）・校内陸上記録会
- 11月 ポプラ発表会
- 12月 地域の先生に感謝する会・2学期終業式
- 1月 3学期始業式・スケート教室
- 2月 授業参観・PTA研修会・  
6年生との思い出をつくる会・  
見守り隊に感謝する会
- 3月 修了式・卒業式

## 特色ある教育活動

地域の先生方



↑クラフトクラブ〔手芸〕



↑出羽人形芝居クラブ



↑5年田植え体験

運動面のがんばり

伝える伝統文化



校内陸上記録会



↓創立記念相撲大会



↓広小太鼓



# 学校沿革の概要

明治	12年	6月18日	廣野学校を宇土橋に創立 (就学児童44名、教員3名)
	14年		下中村に分教場を設置
	20年		廣野尋常小学校と改称
	27年	10月22日	庄内大地震により校舎破壊
	29年	3月4日	新校舎落成
		10月	福岡に分教場を設置
	30年		廣野尋常高等小学校と改称
	40年	9月	広野小学校同窓会創立
	45年	7月2日	新校舎竣工
大正	11年	9月	広野育英会を設置
昭和	15年		相撲場を設置
	16年	4月1日	広野村立広野国民学校と改称
	22年		広野村立広野小学校と改称
			海浜学校実施
	23年	4月	広野小学校PTA発足
			学校給食開始
	29年		酒田市に合併 酒田市立広野小学校と改称
		9月9日	県教委指定「学校給食研究」公開
		11月20日	体育館竣工
	34年	6月	創立80周年記念式典実施
			校章・校歌制定
	37年	9月9日	プール竣工、相撲場改築
	39年	9月	校門完成
	41年		国旗掲揚台設置
	44年	6月18日	創立90周年記念式典実施・校旗制定
	44年		広野スポーツ少年団結成
			トランペット鼓隊結成
	51年		米飯給食実施
	53年	2月28日	新校舎完成
		9月	子ども広場に「わんぱく山」完成
	54年	6月17日	創立100周年記念事業実施
			記念誌発行、記念碑建立
	55年	12月7日	雪まつり開催(児童会主催)
	57年	8月19日	グラウンド全面改修
	59年	9月9日	広小太鼓一式整備
	62年	8月29日	同窓会創立80周年記念式典 記念誌発行
平成	元年	6月17日	創立110周年記念式典実施
	4年	10月5日	べにばな国体テニス開会式で北前太鼓発表
	6年	3月31日	校舎北側に学習園拡張
		6月9日	学校花壇「三耕園」づくり始まる
		7月28日	学校図書館夜間開放開始
	8年	3月15日	校舎改修(図書室、和室、音楽室、家庭・図工室、ランチルーム)
	10年	3月10日	PTA会報「ぼぶら」県PTA連合会長賞受賞
	11年	6月20日	創立120周年記念式典実施、記念誌発行、記念文鎮制作
		7月11日	野球スポ全日本軟式大会県大会優勝
		10月17日	全国スポレク祭開会式で北前太鼓発表
	13年	11月4日	ポプラ発表会を「広野コミまつり」ステージ部門として実施
	14年	6月18日	プール竣工式・グラウンド拡張
	15年	4月23日	「読書活動優秀実践校」として文部科学大臣より表彰
	16年	2月13日	「今帰仁村ふれあい少年の翼」本校児童との交流
	17年	10月26日	「広野っ子」見守り隊結成
	19年	11月17日	同窓会創立100周年記念式典実施、記念誌発行
	22年	4月1日	新体育館完成使用開始
		9月29日	新体育館・遊びの広場等の一連の工事が終了
		11月20日	新体育館竣工・創立130周年記念式典実施
	23年	7月25日	相撲場屋根塗装工事
		9月23・24日	桐ヶ丘郷小来校ふれあい農業体験事業
	24年	10月14日	出羽人形芝居クラブ山形ふるさと塾活動賞を受賞
		11月14日	川南地区小中一貫教育合同研修会開催
	25年	9月14日	出羽人形芝居クラブがふるさと塾子どもフェスティバルで公演
	26年	11月20日	山形県健康推進学校最優秀
	27年	2月19日	全国表彰健康教育推進校優秀賞
	28年	9月21日	交通安全優良校表彰(東北管区)
	30年	3月	トイレ改修
令和	元年	11月2日	創立140周年式典実施
	2年	11月19日	川南地区小中一貫教育合同研修会開催
	3年	7月16日	ポプラランドにある池のポンプの修理

# 教職員

No.	職名	氏名	年数	担任
1	校長			
2	教頭			
3	教諭			
4	教諭			1年
5	教諭			2年
6	教諭			3年
7	教諭			4年
8	教諭			5年
9	教諭			6年
10	初任研後補充			
11	養護教諭			
12	主事			
13	技能士(校務)			
14	技能士(調理)			
15	教育支援員			
16	調理員			
17	図書専門員			
学校医等	内科			
	眼科			
	耳鼻科			
	歯科			
	薬剤師			

# 児童数

学年	男子	女子	計
1	7	1	8
2	6	6	12
3	8	4	12
4	6	4	10
5	5	5	10
6	3	13	16
計	35	33	68